

10月28日(土)・大会1日目 14:30~16:30 (会場: BIG ホール 100) (120分)

●特別セッション I

テーマ:ウェルビーイング経営への挑戦
「戦略・組織・組織改革の視点から」

◎森永雄太(武蔵大学経済学部教授)

國分裕之氏(全日空商事株式会社 代表取締役社長)

荒木勤氏(富士通株式会社 Employee Success 本部 Employee Relation 統括部長)

河崎保徳氏(ロート製薬株式会社 取締役 CHRO)

*詳しくは、大会専用 WEB サイトの特別ページをご覧ください。

◎セッション・リーダー

[概要]

このセッションでは、ウェルビーイングをマネジメントしようとする企業が直面するジレンマをいかに克服していくべきかに関する糸口を経営学の学術的な知見と先駆的企業の実践の両面から迫ることを目指しています。まずセッション・リーダーの森永から話題提供いたします。続いてウェルビーイング経営に先駆的に取り組んでいる3社に実践報告をいただき、最後にパネル・ディスカッションを行います。

[参加者へのメッセージ]

企業経営の文脈でも、ウェルビーイングというキーワードが注目されるようになってきました。しかし単に従業員に優しいだけのマネジメントでは組織業績には結びつきません。また従業員にとっての「良い状態(ウェルビーイング)」は人それぞれであることから、組織が一律的に高めていくことには難しさもありそうです。企業が従業員のウェルビーイングと組織成果の向上とを両立したり、両者の間にシナジーを生み出したりしていくために、企業にはどのようなマネジメントが求められるのでしょうか。

ご登壇いただく各社はウェルビーイングのマネジメントに先駆的に取り組まれている企業です。そして各企業は実践の中で様々なジレンマに直面し、その解消に向けて新たな取り組みを始められているように見受けられます。企業が挑戦中のウェルビーイング経営の取り組みについて、本音に迫りたいと思います。

このようなセッションのテーマに関心をお持ちいただける学会員の皆様、ぜひご参加ください。